



輝け西津っ子

令和3年度 西津小学校
学校だより 第2号
令和3年4月26日



こんな子どもたちに

毎朝7:40頃から、校門を出たところで登校してくる子どもたちを出迎えています。前校長から引き継いだ看板を持って立っていると、小湊側と福谷側から順次登校してきます。「おはようございます」と班長の第一声とともに、後ろにいる班のメンバーから「おはようございます」とあいさつをしてくれる子どもたち。私とともに見守り隊の方々にもしっかり目を見てあいさつできています。学校前の横断歩道を渡り終わった後には「ありがとうございました」と大きな声で車や見守り隊の方にお礼の声が聞こえます。『育っているなあ』と思えるひとときで、心が温かくなります。

一ヶ月経って、子どもたちの様子が少しずつ分かっていく中で、「こんな西津っ子に育ってほしい」との思いから、令和3年度のスクールプランを立てました。(スクールプランは西津小ガイドやHPをご覧ください)

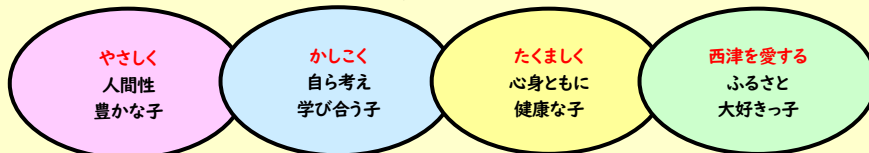
校長 石橋 秀樹



今年度も昨年度に引き継ぎ、学校教育目標を、下記のようにしました。

**豊かな人間力をもち、未来をひらく子どもの育成
～ やさしく かしく たくましく 西津を愛する子 ～**

サブ目標として、それぞれについて目指す児童像とスローガンを設けています。



この学校教育目標を実現するために、次のような学校づくりを推進いたします。

① 児童一人一人の生きがいを育み、学ぶ喜びのある学校

児童、保護者、教職員の思いや願いをしっかりと受け止めます。その上で授業、学校行事、縦割り活動などを通して、互いに認め合い、励まし合い、支え合う良好な人間関係を築いていきます。

児童「学校が楽しい」 保護者「安心して通わせられる」 教職員「働きがいがある」

② 教職員が子どもの成長にやりがいを感じ、勤務したことを誇りに思う学校

協働し、学び続ける教職員組織を構築し、「児童が自ら学ぼうとする授業」を目指して日々授業実践を重ねるとともに、手をかけずに目をかけて、児童が主役となる教育活動を展開していきます。

児童「もっと学びたい」 保護者「成長を感じる」 教職員「学ぶ環境を整える」

③ 保護者や地域の方々に信頼され、愛される学校

地域の方、家庭の方を積極的に取り入れるとともに、学校からも多くのことを発信し、地域のためにできることを提案し実践する中で、地域に貢献できる児童を育てていきます。

児童「西津が大好き」 地域・保護者「協力しよう」 教職員「ふるさと学習を大切に」

以上、子どもたち一人一人が「知・徳・体バランスのとれた自立した人間」に育つよう、教職員一同全力で取り組ませていただきますので、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

お詫び

先日24日(土)の授業参観中止につきまして、楽しみにしておられた保護者やご家族の皆様、本当に申し訳ありませんでした。いかに2学年ずつ3時間に分けての授業参観とはいえ、小浜市一クラスの数も多く、狭い教室に保護者が廊下から参観することは、どうしても密は避けられないことからの判断でした。なお、皆様に見ていただく学校公開や行事は5月以降も毎月計画しております。「緊急事態宣言」が解け、コロナ感染が現在より収まりを見せることを期待しつつ、学校でも感染防止の徹底に努めて参りますので、ご家庭でもご配慮をお願いします。



□学校へのご意見・ご要望、児童に関する情報・相談については、遠慮なく学校までご連絡ください。
(学校：52-0254) 学校HP <http://edu.city.obama.fukui.jp/nishizu>